



赤い羽根共同募金

ご協力よろしく申し上げます

赤い羽根共同募金

じぶんの町を良くするしくみ。



赤い羽根若者向けプロジェクト作品：静岡県立浜松工業高等学校デザイン科 鳥山もえさん

赤い羽根の歴史

昭和22年に「国民たすけあい運動」として始まり今年で79回目を迎える全国的なたすけあい運動です。運動期間は毎年10月1日から翌年3月31日までの6ヶ月間、全国一斉に行われます。



じぶんの町を良くするしくみ

共同募金運動は、社会福祉法に基づき都道府県を単位として行われ、寄付金は、その都道府県内でさまざまな地域福祉課題を解決するために役立てられます。※各市町の助成事業の詳細は裏面をご覧ください。

なぜ目標額があるのか？

福祉団体等からの申請を受け、必要性や緊急性を考慮し、寄付者の方々に納得いただけるような助成計画を立て、その計画額を目標額として募金活動と呼び掛けるためです。

【令和7年度募金目標額(県全体)】
→ 5億1,000万円

福祉のまちづくりに

県内では令和6年度までの78年間に総額329億円の寄付をいただきました。これにより地域を取り巻くさまざまな福祉課題の解決に取り組む民間福祉活動を資金面で支え、福祉のまちづくりに貢献しています。

寄付する人も募る人もボランティア

「寄付すること」「募金活動に参加すること」は、じぶんの町の福祉を推進するボランティア活動です。自治会・町内会、民生委員・児童委員、会社や学校関係者などの皆様によりさまざまな場所で募金運動が展開されています。

災害時の被災者復興支援

地震や大雨など災害時に災害ボランティアセンターの設置・運営を支えます。令和6年6月の沼津市大雨災害はもちろん、地震と大雨災害の能登半島地域では引き続き被災者支援に役立てています。



税制優遇

赤い羽根共同募金へのご寄付には税制優遇措置が受けられます

個人のご寄付

所得税の所得控除または税額控除、住民税の税額控除

法人のご寄付

法人税の「全額損金」算入



あなたの町の使いみちは裏面をご覧ください。

“赤い羽根”は湖西市の福祉のために使われ、地域のみなさまの笑顔につながっています。

湖西市のイチオシ事業!!

“赤い羽根”福祉教育実践校事業



「ふくし」について“知る”
学校の児童・生徒を対象に、講話を行い「ふだんのくらしのしあわせ」について考えます。



体験を通じて“学ぶ”
高齢者疑似体験等の福祉体験から、自分にできることを考え、「ともに生きる力」を育みます。



地域で“ふれあう”
・ふくしの学びを自分たちが暮らす地域で実践
・サロンを訪問し、ゲーム等で交流

～ほかにもいろいろ、“赤い羽根”共同募金の使いみち～



▲新所地区社会福祉協議会「ふれあいいきいきサロン」

地域福祉助成事業

湖西市では、身近な生活問題や地域課題に対し、課題解決に向けた福祉活動を進めていくため、市内20地区で「地区社会福祉協議会」を組織し、住民主体の地域活動に取り組んでいます。

湖西市社会福祉協議会では、「ふれあいいきいきサロン」をはじめ地区社会福祉協議会が実施する福祉活動や行事等を助成支援することで、福祉のまちづくりを目指しています。



▲おはなし工房やまねこ「やまねこママのおはなし会」

ボランティア団体活動推進事業

おはなし工房やまねこでは、じっと座って観劇することが苦手な子どもたち、特別支援学校に通う子どもたちに向け、パネルシアターや大型絵本の読み聞かせ活動を通じ、子どもの成長と発達を促しています。

湖西市社会福祉協議会では、ボランティア活動の活性化を図るため、共同募金の助成金を活用し、計22団体へ助成しました。



地域の福祉課題を解決するために必要な「目標額」をたてました。

令和7年度募金目標額（お願い）

9,394,000円

内訳

“赤い羽根”一般募金	6,042,000円
地域歳末たすけあい募金	3,352,000円

湖西市共同募金委員会（湖西市社会福祉協議会）

【事務局】〒431-0303 湖西市新居町浜名643-1
電話 053-594-5511 FAX 053-543-5567



ネットで寄付する



湖西市社協HP



X（エックス）